

委員会行政視察実施報告書

(視察箇所ごとに作成、行数は任意で追加)

委員会名	議会運営委員会
参加委員 ◎委員長 ○副委員長	◎後藤誠司 ○菊地とも子 矢吹哲哉 田中修身 高畑孝一 山口文章 遠藤吉正 伊藤弘明 渡部勇一

1 本市の課題と視察の目的

議員発議による政策的条例の制定について先進事例を調査し、本市における地域課題の解決を図るための方策を学ぶことを目的とする。

2 実施概要

実施日時	視察先	新潟県長岡市議会	
令和5年11月13日(月) 13時30分～15時	担当部局	議会事務局	
視察項目	議員発議による政策的条例の制定について ほか		
報告内容	1 議会改革の取り組み概要 (議会活性化特別委員会)		
	実施年度	主な検討テーマ	主な成果
	H24～H26	・議決対象の拡大、一般質問の方式等 ・議員の調査・政策立案、広報・広聴活動について等	・分割・一問一答方式の導入 ・常任委員会のケーブルテレビ放映
	H29～H30	・情報通信機器の活用について ・通年議会の導入について ・議会基本条例の制定について等	・議会へのタブレット導入 ・議会基本条例の制定(H31.3月)
	R3～R4	・特別委員会の在り方について ・災害時における議会の役割について	・特別委員会の在り方を確認 ・長岡市議会災害時の行動指針を決定
2 議会運営に関する取り組み(議会基本条例) (1) 議会基本条例制定の経緯 ・平成30年6月議会活性化特別委員会で条例制定の方針が決定。(計6回開催) ・平成31年3月議会全会一致で可決。 ・市議会の基本理念や運営の基本原則など、市議会の基本的なあり方を将来に伝			

えるとともに、これらを確実に実現、実施するための市議会の最高規範としている。

(2) 議会基本条例の特徴

○一般質問の在り方を明記（第14条）

・一般質問は、市政について、総合的かつ大局的に、その根幹や大綱を質ただし、計画等の適正な実施を監督したり、市政に対する所信を明らかにしたりすることを本旨とするもの

・議員は、質問の論点及び争点を明確にし、広く市民の市政に対する理解と関心を高めるよう努めなければならない。

○所管事項に関する質問の在り方を明記（第16条）

・所管事項に関する質問は、昭和42年から常任委員会で行われている長岡市議会独自の制度

・所管事項に関する質問は、市政について、具体的かつ個別的に、実状を質ただして適正な実施を監視したり、課題を提起して手法等の改善を提案したりすることを目的とするもの

・議員は、質問の論点及び争点を明確にし、広く市民の市政に対する理解と関心を高めるよう努めなければならない。

○議長の資質向上のための努力義務を明記（第7条第2項）

○パブリックコメントの結果を踏まえて議員の活動原則を追加（第5条第3号）

2 議会運営に関する取り組み（災害時の議会の対応）

令和3年～4年に設置した議会活性化特別委員会において「災害時における議会の役割」について検討

【検討の視点】

- ・全国的に災害が頻発していることへの対応
- ・中越大震災の教訓を踏まえた取組の検討
- ・DXを活用した効率的な情報の受発信の仕組

【共通認識】

・市民と行政のつなぎ役として、双方に対して整理された情報を迅速かつ効率的に受け取り、発信する必要がある

- ・災害初動時の円滑な情報伝達の実施に向け、情報端末を活用

○長岡市議会災害時の行動指針

大規模災害時等、議長が必要と認める間、

議員はこの指針に沿って行動するよう努めるものとする。

1 議員は、議会事務局からの安否確認の連絡に対し、速やかに状況報告を行うものとする。

2 議員は、市災害対策本部等への情報提供、要望、提案については、原則として定型フォーマットにより議会事務局を通して行うものとする。

3 議会事務局は、市災害対策本部等からの災害に関する資料や情報を速やかに議員に提供するものとする。

3 議員提案政策条例について

	<p>■長岡市 議会の議員提案政策条例 (平成 12 年制定の長岡市交通安全条例を含め、計 6 件の政策条例を 制定) ・長岡市 議会では近年、議員提案政策条例の制定が活発化</p> <p>1 長岡市食育基本条例 (H26. 3) 2 長岡市日本酒で乾杯を推進する条例 (H26. 6) 17 (当時) の酒蔵が存在する「日本酒のまち」 3 長岡市恒久平和の日条例 (H27. 7) 県内唯一の大規模戦災都市、昭和 20 年 8 月 1 日の長岡空襲から 70 年の節目 4 長岡市スポーツ推進条例 (H30. 6) 2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成、スポーツを通じた健康増進 5 長岡市中山間地域振興条例 (R4. 9) ・活発化の要因</p> <p>→平成 24 年設置の議会活性化特別委員会において、議員提案政策条例の有用性を確認 。議員の政策形成に対する意欲が向上。</p> <p>●<u>条例の実現を「目標」に据え、議員が会派の枠を超えて同じ方向を目指して進んだことが重要</u></p>
<p>考 察 (まとめ)</p>	<p>長岡市議会では地域課題解決等に向けた議員発議の政策条例をこれまで5つも策定されるなど全国でもあまりみない特徴的な取組であり、本市議会においても大いに参考となる取組であった。</p> <p>その他、災害時における議会の対応は、近年、頻発する豪雨災害等に鑑みると本市議会においても、すぐにでも取り組まなければならない課題であると感じた。</p>

※視察先の写真、資料等の添付